

2013年産 韓国栗市況

収穫量は平年作、円安影響による製品価格高

2013年産の韓国栗収穫状況は、大型台風の影響で大幅減産となった昨年に比べ、天候は順調に推移しました。

収穫開始は例年より数日程度遅れる状況の中、本年は韓国国内で最も需要の高まる秋夕(シュウセキ)が9月19日だったため、早生収穫期の国内消費需要買いが活発となり、皮栗原料の買付価格は高値で始まりました。農協への農家出荷量も早生収穫期は少なく価格動向と買付量の心配がありました。秋夕明けの中生収穫期には農協への出荷量も順調になり価格も安定しました。

しかしながら中国での剥き加工賃の上昇と昨年買付期80円前半/\$の為替も現在100円/\$ (25%円安)に届こうかという円安の影響が大きく、製品価格につきましては値上げをせざるを得ない状況です。